

29年度予定

月	行事
4	チャイレート発行
5	
6	第1期エリアトーク 提供・両方会員予定者研修会(28.29.30)
7	
8	
9	チャイレート発行
10	おためし預かり月間 会員研修会&交流会『乳がん予防の話』
11	第2期エリアトーク*2.9.10.25
12	
1	チャイレート発行
2	おたのしみ交流会 (別紙チラシあり)
3	

全会員対象
 <<保育付>>おたのしみ交流会

自分に似合う色を
 さがしてみませんか?

2018年はもっと自由に!素敵に!
 自分に似合う色を診断します。

日時:平成30年2月15日(木)
 10:00~10:50 講座
 11:00~11:40 交流会

(詳しくは別紙チラシをごらんください)

ほとがや 横浜子育てサポートシステム会報誌

2018年1月 第36号

♪チャイレート♪

Child Rearing Support...子育てのお手伝い




明けましておめでとうございます。
 今年も子育てサポートシステムでの新しい出会いを楽しみにしています。

~~ みまもりたい活動(有償ボランティア)とは ~~

こっころのイベントやひろば、公園遊びのみまもりを研修活動として実施しています。
 保土ヶ谷区支部では預かりの依頼以外にも色々な場面で提供・両方会員さんが活躍中!

H29年度(4月~12月)の活動報告

★入会説明会 みまもり:14件 ★こっころでのイベントみまもり:19件
 ★公園あそび みまもり:4件 ★あつまれ提供会員:12名

全会員向け保育付き講座 H29年10月26日
 『乳がん予防のはなし』と交流会を開催しました


乳がん予防の話では保土ヶ谷区役所健康づくり係りの方からセルフチェックの時期や方法を教えてもらい、自分のからだに目を向ける機会を持つ事ができました。
 また、交流会では子育てサポートシステムに預けたことがあるか?など活動時の話から、子育て中の悩みまで盛り上がりました。初めて保育付きで参加した方は、子育てサポートシステムの良さを身近に感じていただけたようです。

*参加は、提供会員2名、両方会員2名、利用会員5名、(保育4名、保育者2名)でした。

アンケート結果(以下回答多い項目:抜粋)

セルフチェックの方法について	理解できた...8名
今まで自分でセルフチェックをされたことがありますか	おこなったことがない...6名
セルフチェックを定期的に行ってみたいと思いますか	おこなってみたい...9名

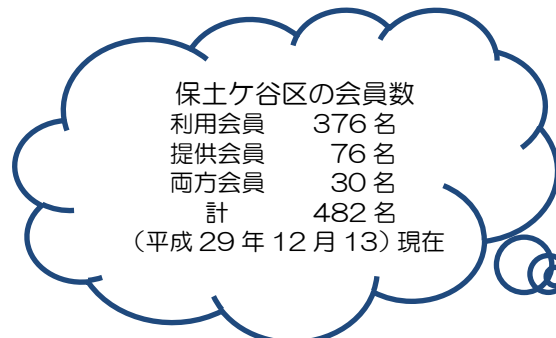

セルフチェックの例:月に1回覚えやすい日を決めて行う
 しこりの固さ:ペットボトルの蓋に厚手のタオルをのせ上から押したぐらいの固さ




コーディネート、みまもりたい活動のご相談は
 保土ヶ谷区支部(☎ 045-333-3885)まで、お気軽に
 連絡ください。
 コーディネーター一同、みなさまとお会いできるのを
 楽しみにしております。

住所変更、会員種別変更などは、横浜市社会福祉協議会
 (☎ 045-201-2062)まで、直接お願いいたします。

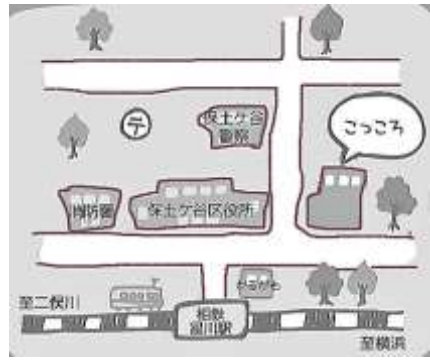

保土ヶ谷区の会員数
 利用会員 376名
 提供会員 76名
 両方会員 30名
 計 482名
 (平成29年12月13)現在

保土ヶ谷区地域子育て支援拠点こっころ
 横浜子育てサポートシステム 

【TEL・FAX】 045-333-3885
 【住所】 〒240-0001
 保土ヶ谷区川辺町2-5 パークタワー横濱星川1階
 保土ヶ谷区地域子育て支援拠点こっころ

【開設時間】 火曜日~土曜日 9:30~16:30
 【休館日】 日曜日・月曜日・祝日・年末年始
 月曜日が祝日の場合は火曜日休館

エリアトークⅡ期（提供・両方会員交流会）を開催しました！ ～地域でつながろう・共有しよう～

今回のテーマは、こっころの年間目標でもある『多世代交流』意見交換をみなさんの活動や生活の中で様々な多世代交流がありました。

また、事務局からは個人情報の取り扱いとして、『事前打ち合わせ票』は活動が終了した時点で利用会員が事務局へ『返却』するようお願いしました。

名前・住所・電話番号・写真（子どもを含む）など必要以上に個人情報を持たないようにすることも伝えさせて頂きました。

常盤台地域ケアプラザ 11月2日（木）

「子サポの活動はまさに多世代交流ですよ」という話から

「おせっかいにならない関わり方を心掛けている。」と相手を思う意見や「地域での活動では見守る事関わっている。」と子サポ以外での多世代交流の話もありました。



*コーディネーター 齊藤

初音が丘地区センター 11月9日（木）

「障がいのあるお子さんや、多国籍の親子との関わり方などの勉強会をしてほしい」など自ら学ぶ姿勢が伝わる意欲的な話が出ました。



また「こっころをうまく活用して多世代交流できるといいですね。」会が終わっても、会員同士のお話は止まらず、楽しそうな声が聞こえていました。

*コーディネーター 中島

西谷地区センター 11月10日（金）

「多国籍・多世代の交流として食の国際交流を西谷地区センターでできたら楽しいね。」などの夢膨らむ話題にもなりました。



また、「家庭によってルールが違うので戸惑うことがある。」という話題では「その都度確認している。」という意見がありました。

「活動時は預かるお子さんの月齢にあった保育ポイントを毎回思い出しながら活動している。予定者研修で学んだことが役にたっている。」との話がありました。

*コーディネーター 木村

こっころ 11月25日（土）

多世代交流は現代社会の子育てにおいて大切なもの。「おんぶの仕方 今と昔」というテーマで話すことが多世代交流になるね。

また、初めて預かりをする提供会員から「ママがなにをして欲しいのか分からない。」と言う不安に対して「ママの意向を聞きながらやればいいのかでは。」など親身な意見がたくさんで会員同士の悩みについて話し合う場面もありました。

*コーディネーター 安藤

平成30年度の更新が始まります！

◎更新書類の発送…2/9(金)から

◎インターネットでの更新期間…2/10(土)～3/31(土)

*2/1～3/31 入会の新規会員は自動更新となりますので、手続きは不要です。

特集 おんぶしたことありますか？



こっころでは、毎月防災について話し合っています。今回は災害時に両手が自由に使えるて避難する時にはおんぶがいいよね！ということで、5mの晒さらしを使いおんぶの実践を体験しました。おんぶをする時は赤ちゃんがなるべく高い位置に来るようにして体にそわせると重さを軽減できます。おんぶが終わったら非常持ち出し袋の中に入れておくと布巾、マスク、包帯、下着、の代わりに使えて役に立ちます。

ママ

子

- ・家事がはかどる
- ・両手が空くから上の子と遊べる
- ・スキンシップが取れる

おんぶの効果

- ・知的好奇心が高まる
- ・ママの背中越しに見える景色から知らず知らずのうちに子どもは学んでいる。

- ・ママの鼓動が伝わり顔もそばにあって落ち着く
- ・ママの背中に沿うように丸くなる姿勢が良い
- ・視界が広がる

安心

♪げんこつ山のためきさん♪
♪おっぱい飲んでねんねして♪
抱っこして♪おんぶして♪また明日



～10月おためし預かり月間～

こっころで子サポの預かり合いを体験！！

おためし預かりは会員登録はしたけれど、まだお子さんを預けたことのない利用会員さんが対象で、事務局が1時間分利用料を補助します。ひろばでの“おためし預かり”からその後も預かりが続き、長いお付き合いに結びついている会員がいらっしやいます。詳しくはお問合せ下さい。

～利用会員より～

- ♪「家族以外に預けたことがなかったので、初めての預かりは携帯ばかり見てそわそわしていましたが、お迎えの時子どもが楽しく遊んでいたと聞き安心しました。」
- ♪「2時間あっという間でしたが、美容院に行けてお茶もできて大満足です。」

～提供会員より～

- ♪「はじめての預りでしたが、ひろばにはスタッフもいて落ち着いて活動できました。是非またやってみたいと思いました。」
- ♪「とてもいい子で遊んでくれました。お迎えのママを見たときのお子さんの顔がなんともいい顔で心が温かくなりました。」